



環境にやさしい選択を！次世代自動車普及や 水素社会実現に向けた取組を支援するための 補助を開始します

横浜市では、2050 年の脱炭素社会の実現に向けて、2030 年度温室効果ガス排出量を 50%削減（2013 年度比）することを目指しています。

このたび、次世代自動車普及や水素社会実現に向けた市民や事業者の皆様の取組を支援するための補助を順次開始しますので、ぜひご活用ください。

※各補助制度はそれぞれの予算上限に達し次第終了します。

充電設備に関する支援

1 横浜市急速充電設備等設置費補助金 拡充

急速充電設備等を設置した事業者に対し、導入に要する経費の一部を補助します。

- ◆**補助対象者** 横浜市内に所在する商業施設等に設置されている来客用の駐車場に急速充電設備等を設置する事業者等
- ◆**補助上限額** 急速充電設備等の設備費及び工事費：30 万円または 40 万円
- ◆**交付申請受付開始日** 令和 7 年 7 月頃（予定）
- ◆**予算額** 800 万円
- ◆**その他**
 - ・ 国や神奈川県と同様の補助と併用することができます。
 - ・ 令和 7 年 4 月 1 日以降に補助対象事業に着手した設備が交付対象となります。
 - ・ 詳細及び開始については下記ホームページの補助金交付要綱をご確認ください。



URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/hojo-sien/evconveni.html>

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



2 横浜市集合住宅向けE V充電設備設置費補助金

集合住宅での電気自動車（E V）充電設備の整備に係る経費の一部を補助します。

◆**補助対象者** 集合住宅の管理組合、集合住宅を所有している方、使用する権限を有している方等

◆**補助上限額** 普通充電設備・充電コンセントスタンド・充電コンセント（機械式駐車場内）：10万円/基
充電コンセント（平置き）：5万円/基
※1集合住宅当たり5基を上限

◆**交付申請受付開始日** 令和7年6月24日（火）

◆**予算額** 150万円

◆**その他**

- ・国や神奈川県と同様の補助と併用することができます。
- ・令和7年4月1日以降に補助対象事業に着手した設備※が交付対象となります。
- ・詳細は下記ホームページの補助金交付要綱をご確認ください。

※普通充電設備、充電用コンセントスタンド、充電コンセントとし、当該集合住宅の居住者が使用する設備等の要件を満たす必要があります。

URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/hojo-sien/syugoevjuden.html>



（参考）V2Hについて

V2H（Vehicle to Home）…電気自動車に蓄えられた電力を家庭用に有効活用する設備

7月末に募集開始を予定している「横浜グリーンエネルギーパートナーシップ事業」において導入支援を行います。 ※諸条件あり

募集開始時期が近づきましたら改めて記者発表を予定しています。

URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/hojo-sien/YGrEP.html>



E V（電気自動車）に関する支援

3 横浜市E Vバス等普及促進補助金

E Vバス及びE Vバス用充電設備を導入する一般乗合旅客自動車運送事業者等に対して、導入経費の一部を補助します。

- ・現在補助開始に向けて準備を進めています。
- ・詳細は下記ホームページに掲載予定です。

URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/hojo-sien/evbushojo.html>



（参考）E Vについて

7月末に募集開始を予定している「横浜グリーンエネルギーパートナーシップ事業」において導入支援を行います。 ※諸条件あり

募集開始時期が近づきましたら改めて記者発表を予定しています。

URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/hojo-sien/YGrEP.html>



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



4 横浜市FCV普及促進対策費補助金

燃料電池自動車(FCV)の導入に係る経費の一部を補助します。

◆**補助対象者** 横浜市内に使用の本拠を置き、燃料電池自動車(FCV)を購入する法人、個人、個人事業主 等

◆**補助上限額** 25万円/台

◆**交付申請受付開始日** 令和7年6月24日(火)

◆**予算額** 500万円

◆**その他**

- ・国や神奈川県と同様の補助と併用することができます。
- ・令和7年4月1日以降に購入した燃料電池自動車(FCV)※が交付対象となります。
- ・詳細は下記ホームページの補助金交付要綱をご確認ください。

※「車両の登録日」「車両の引渡日」または「購入代金支払の完了又は全額の支払が担保された契約手続きが完了した日」のうち最も早い日が申請年度の4月1日以降であることが条件です。



URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/hojo-sien/fcv.html>

5 横浜市燃料電池バス普及促進補助金

燃料電池バスを導入する一般乗合旅客自動車運送事業者等に対して、導入経費の一部を補助します。

◆**補助対象者** 一般乗合旅客自動車運送事業者、一般貸切旅客自動車運送事業者、リース事業者 等

◆**補助上限額** 燃料電池バス：500万円/台

◆**交付申請受付開始日** 令和7年6月24日(火)

◆**予算額** 500万円

◆**その他**

- ・国や神奈川県と同様の補助と併用することができます。
- ・令和7年4月1日以降に補助対象事業に着手し、初度登録された車両又は使用過程のバスを燃料電池バスに改造した車両が交付対象となります。
- ・詳細は下記ホームページの補助金交付要綱をご確認ください。



URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/hojo-sien/fcbus.html>

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



横浜市内で水素を燃料とし利用する設備の導入に要する経費の一部を補助します。

◆**補助対象者** 横浜市内で補助対象事業を行う事業者等

◆**補助対象設備** 水素ボイラー、水素コージェネレーションシステム、
水素又は水素キャリアの貯蔵タンク、脱水素装置 ※諸条件あり

◆**補助上限額** 本体機器費：1,000万円/基

◆**交付申請受付開始日** 令和7年6月24日（火）

◆**予算額** 2,000万円

◆**その他**

- ・ 国の同様の補助と併用することができます。
- ・ 低炭素水素を使用できる供給環境が整った際に、低炭素水素に切り替えることを意思表示することで、当面の間、低炭素水素の基準を満たさない水素や都市ガス等を燃料とした補助対象設備の運用を認めます。
- ・ 詳細は下記ホームページの補助金交付要綱をご確認ください。



URL

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/hojo-sien/suisosetsubi.html>

お問合せ先

【①、③、⑤、⑥の補助制度に関すること】

脱炭素・GREEN×EXPO推進局 循環型社会推進課 担当課長

飯塚 泰明 Tel 045-671-2666

【②、④、V2H・EVの補助制度に関すること】

脱炭素・GREEN×EXPO推進局 脱炭素ライフスタイル推進課担当課長

三島 俊範 Tel 045-671-4935



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

